



岡山フルートの会会報

2020 年 8 月号 第 258 号

HP:<http://www.okayama-flute.net/> E-mail:okayama-flute@mail.goo.ne.jp

土曜の丑の日には「う」のつく食べ物を召し上がりましたか。自宅でプチ贅沢をするという考えも広がっているようです。フルートの自主練習や家の掃除など、いつもよりも時間を贅沢に使って充実した夏にしたいですね！

♪チャレンジコンサートについて【重要】

チャレンジコンサート(11/1)の開催の可否につきましては、第4回理事会で検討します。理事会の協議結果につきましては、9月号の会報でお知らせします。

＃演奏会情報&チラシの会報への同封について

演奏会情報は8月28日(金)までに宮尾さん(会報係チーフ)に連絡してください。また、演奏会のチラシを会報封筒に同封・郵送(原則として奇数月のみ)を希望される場合は、A4版はそのまま(A3版は二つ折りにして)袋詰めの日時に長谷川楽器店の3階ホールに持参してください。その際、必ず事前に会報係チーフに連絡し、会報発送数を確認してください。

会報係チーフ(宮尾さん): fluteair75@yahoo.co.jp

お手数ですが、受取確認の返信がない場合は、以下のアドレスに再送信してください。

nori_ring@i.softbank.jp(会報係チーフ)

＃チラシをホームページに掲載する方法について

演奏会のチラシを岡山フルートの会のホームページに掲載してほしい会員は、チラシを折らないで情報管理係の柴田さんに郵送してください。なお、チラシをPDF化できる会員につきましては、以下のアドレスにファイルを添付してお送りください。

ホームページ掲載用チラシ送付先: 柴田 聡さん

〒703-8282 岡山市中区平井 1126-52 okayama-flute@mail.goo.ne.jp

【会報の封筒詰めのお知らせ】

9月号の会報の封筒詰めを、9月1日(火)午後7時から長谷川楽器店3階ホールで行います。袋詰め当番は袋詰め当番は会報係ですが、会員の皆さまもお手伝いをお願いします。

「岡山出身のミュージシャン・藤井風の世界」 名誉会長 星島明郎

新型コロナウイルスで明け暮れていた私の暗い心に、突然飛び込んできた痛快なミュージック、それはピアニスト・シンガーソングライター藤井風(ふじい・かぜ)さんの明るい歌声でした。この5月20日にファーストアルバムが発売されていますが(我が家でも即購入)、そのはるか以前からYou Tubeなどで有名になっていましたので、すでによくご存知の方も多いと思います。アルバムの中身は当然のことながら作詞作曲とも全て風さんによるものですが、歌詞のいたるところに岡山弁丸出しの方言が出てくるので一層親しみが湧いてきます。彼は岡山県里庄町出身ですが、幼少期から素晴らしい音楽環境に恵まれたご家庭に育ち、ジャズやクラシックだけでなく、ポップス、歌謡曲、演歌などジャンルを問わずあらゆる種類、あらゆる年代の音楽をふんだんに見聞き演じて育たれました。そして里庄中学から岡山城東高校(音楽系)に進まれ、音楽的にも技術的にも大きく成長され、ますます確かなものにされたようです。すでに幼少期から演奏動画をYou Tubeに投稿されていたようですが、昨年からは活動の拠点を岡山から東京に移して、いよいよ本格的な大活躍が始まりました。もう彼から目が離せません。最近は何気なく聞いていた運転中のカーラジオでも、しばしば彼の歌やピアノやトークを聞くようになりました。パソコンのYou Tubeでは、満席の聴衆が熱狂するライブなども見る事が出来ますよ。アルバムの初回盤は4,000円ですが、大変な勢いで買われているようです。歌詞・解説書の最後に、神様と共に感謝している人たちの名前が英語で列挙されていましたが、その中に Kazue Toyoiike の名前がありました。現在城東高校で講師をしている私の娘が、「それはもしや岡山フルートの会の豊池和恵さんでは」と言うので電話してみると、やはりそうでした。しかも里庄中学3年生当時のクラス担任で、成績も優秀で人柄もとても良く、喫茶店経営のお父さんも大変ご熱心だったと語っていました。最後にこのアルバムの最初の曲で、私が最も親しんでいる「何なんw」という曲の一節を載せて、この項の終わりと致します。

それは何なん

さきがけてワシは言うたが

それならば何なん

何で何も聞いてくれんかったん

その顔は何なん

花咲く町の角誓った

あの時の笑顔は何なん

あの時の涙は何じゃったん

(著作者掲載許諾)